

令和4年度 鮎漁獲量拡大推進事業

# ブラックバス ロングラン釣り大会



※事前登録が必要です。  
※管轄外からの持ち込みは認めません。  
※ブラックバスの再放流は禁止です。

期 間： 令和4年 5月15日(日)～10月31日(月)  
場 所： 最上川 高玉揚水機場～大平橋(白鷹町地内)  
参加者： 先着100名 限定  
参加料： 無料 ※ただし、エントリーが必要です

## ブラックバス買取について

釣果報告は現物をご持参ください。買取致します。  
場 所： 道の駅白鷹ヤナ公園 あゆ茶屋ヤナ売店  
受付時間： 9:00～11:00 14:00～17:00  
(水曜日除く)  
買取価格： ブラックバス 1匹 300円  
※予算がなくなり次第終了  
支 払 い： 月末締め 翌月第2土曜日11:00～14:00

## エントリー場所



- ①西置賜漁業協同組合  
白鷹町大字荒砥甲555-1  
(受付時間:9:00～16:00)土日祝日除く  
☎0238-85-0067(衣袋)
  - ②道の駅白鷹ヤナ公園 あゆ茶屋ヤナ売店  
白鷹町大字下山661-1  
(受付時間:10:00～17:00)水曜日除く  
☎0238-85-5577(樋口)
- 限定 100名**

※ブラックバスは、外来生物法により、生きたままでの「運搬」は禁止されておりますので、ご注意ください。

※買い取り支払の際は受領印をご持参の上、道の駅白鷹ヤナ公園あゆ茶屋ヤナ売店までお越しください。

※参加される際は、危険防止や安全対策については自己責任でお願い致します。  
また、未成年者が参加する際は、保護者の同意が必要です。

※詳細は下記までお問い合わせください。

一般社団法人 白鷹町観光協会 〒992-0831 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲1296-1  
電話:0238-86-0086 FAX:0238-86-0087







## 白鷹町の棚田が「つなぐ棚田遺産」に認定されました

このたび、深山地区の棚田と中山地区の棚田を含む白鷹北部地区棚田群が「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」として認定され、令和4年3月25日（金）に認定式が行われました。

今後は、白鷹北部地区棚田地域振興協議会の小林孝次会長を中心に、鮎貝及び鷹山地区において、棚田の保全を通じた景観の維持等、地域振興に向けた取り組みを推進していくこととなり、その活動に期待されます。

※「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」とは、令和元年に棚田地域振興法が施行されたことを受けて、「日本の棚田百選」に続く全国の優良な棚田を、農林水産大臣が改めて認定する取り組みです。



認定書を掲げる小林会長（中央）



## 大相撲 琴ノ若関と佐渡ヶ嶽親方が来庁 おーばん白鷹店のオープンに合わせ

4月15日、旧エコープ跡地に建設されていた、置賜では初出店となる、おーばん白鷹店が完成し、同日オープニングセレモニーが行われました。それに合わせて、現在、大相撲、幕内で活躍中の琴ノ若関と佐渡ヶ嶽親方が役場庁舎を表敬訪問されました。

また、株式会社おーばん 二藤部洋代表取締役より白鷹町発展のためと、寄附をいただきました。（23頁に関連記事）訪問後、報道陣からの取材では「来場所も気持ちを強く持ち、前へ出る相撲で向かって行く」と力強く語っていた琴ノ若関、大相撲夏場所での活躍が期待されます。



左から琴ノ若関、佐藤町長、佐渡ヶ嶽親方



## 黄色のじゅうたん鮮やかに フラワー長井線鮎貝駅周辺に見事なスイセン咲き誇る

フラワー長井線鮎貝駅周辺では、4月下旬に線路沿いおよそ700メートルにわたり、約70品種、およそ15万株のスイセンが見頃を迎えました。これは、地元住民でつくる団体、「サークル水仙（松木千鶴子代表）」の会員の方々により、2011年から毎年手入れがされてきたもので、今では線路わきのスイセンが黄色のじゅうたんのようには咲き誇り、町内の絶景スポットになっています。

町内外から見物客が訪れ、沿線を守るフラワー長井線との景色を楽しんだり、カメラに収めたりなど、会場周辺では盛り上がりを見せていました。



▲白鷹町 Facebook で動画をご覧いただけます。



鮮やかなスイセンを横に走り抜ける列車